The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

| | |
|---|---|
| Title | TA (Teaching Assistant) の声　サイバーメディアフォーラム no.13　情報教育システム |
| Author(s) | |
| Citation | サイバーメディア・フォーラム. 2012, 13, p. 57-58 |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/70337 |
| rights | |
| Note | |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

# TA(Teaching Assistant)の声

## 情報活用基礎を担当して

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

安東 翔平

（薬学研究科 創成薬学専攻）

私は2012年度の前期に薬学部1年生の情報活用基礎のTAを担当しました。

情報活用基礎では MS-Office の利用法、HTML によるホームページ作成などの内容の実習を補助させていただきました。多くの学生が PC に慣れていない状況でしたが自分自身も得意というわけではなかったので学生と同じ目線で講義を受けることができました。その中でわからないところ難しいところは事前に調べ質問されたときに補助できるようにしました。中には PC を使いこなしている学生もおり学生同士で教えあう場面も多々ありよかったと思います。

特に MS-PowerPoint の実習では今後、必要不可欠となるプレゼンについて各グループで課題を話し合い、調査し、スライドを作成して発表するなどいい勉強になったのではないかと思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

宮本 大樹

（情報科学研究科 マルチメディア工学専攻）

2012 年度前期に文学部の情報活用基礎の TA を担当しました。

講義内では HTML を用いた文書の書き方、Excel の使い方、プログラムの書き方を扱いました。これらの題材は、文学部出身の学生であっても社会に出てコンピュータを利用する機会が多いことを見越しており非常に有用であると感じます。

しかし、文学部では全角文字と半角文字の違いを理解できないような、PC に不慣れな学生もいたため、講義は難しかったのではないかと思います。私は PC に不慣れな学生にも講義内容を理解して欲しいと考え、指導の際には答えを教えすぎないように心がけました。しかし、どこまで教えれば理解してもらえるのかという難しさが常につきまといました。

将来この講義で扱った内容が少しでも生きてくれればとても嬉しく思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

久世 尚美

（情報科学研究科 情報ネットワーク学専攻）

2012 年度前期の情報活用基礎の TA を担当させていただきました。

情報活用基礎では、MS-Office、HTML、PEN を用いたプログラミングなど、情報分野に関する幅広い内容が扱われています。学部 1 年の学生にとっては、初めて扱うものも多く、中には今後その知識がどのように役立つのか分からないままに講義を受け、困惑することもあったのではないかと思います。しかし、そんな中でも先生や TA に質問をしたり、近くの友達と相談し合ったりして、課題をこなしていく姿が印象的でした。

今後、勉学や仕事において、情報活用基礎で学んだことを活用していってもらいたいと思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

山中 裕樹

（情報科学研究科 コンピュータサイエンス専攻）

今回、2012 年度前期の人間科学部、理学部、医・歯学部の 3 つのクラスで情報活用基礎の TA を担当させて頂きました。

私自身は編入生のため、今回がこの講義に触れる初めての機会となりました。異なる学部でもほぼ同

じ講義内容なのかなと思っていましたが、各学部毎に担当の先生方の工夫が見られ、3 クラスともとても素晴らしい講義だったと思います。

最初は、キー入力やファイル保存方法に関する質問もありましたが、授業を通してこのような初歩的な質問も少なくなり、ウェブページ作成方法や MS Office の基本的な操作など、学生の皆さんも十分コンピュータに関する知識が身に付いたのではないかと思います。

私自身は TA を担当するのは今回が初めてでしたが、この経験をこれからにも生かしていきたいと思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

兵藤 佑亮
（情報科学研究科 情報システム工学専攻）

私は 2012 年度の前期に情報科学科の情報活用基礎の TA を担当させていただきました。

講義内容は Linux の扱い方から Latex や HTML など、多岐に渡っていました。TA を担当していて感じたことは、情報科学科の学生といってもすでにかなり詳しく知っている人もいれば、大学に入るまでほとんど PC を触っていない人もいて、レベルの差が激しいなと感じました。

私は後者だったため、何も知らないというのはこんな感じだったのだなと懐かしく感じました。それと、もう一つ感じたのはわからないことがあってもなかなか恥ずかしがって手を挙げない人が意外といるということです。そのため、なるべく歩きまわってわからない人を探す必要がありました。単純に答えを教えるだけでなく、学生に自分で考えたり調べたりする力を身につけてもらえるように適度なサポートを心がける必要があり、なかなか難しかったように思います。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊